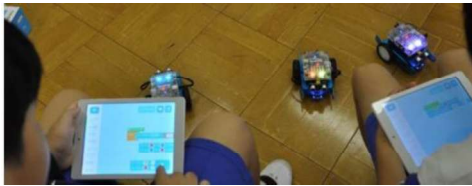
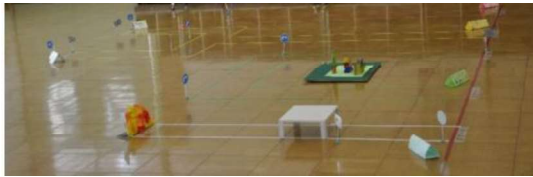




# 小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。  
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	ロボットカーを動かしてみよう
学年	小学校特別支援（生活単元）
目標	ロボットカーを動かすプログラミングを体験することにより、プログラミング的思考を学び、楽しく遊ぶ。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	タブレット、ロボットカー
環境	児童1人に1台のタブレットを使用
都道府県	千葉県
実施校	山武市立山武西小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>・ロボットカーがプログラミング通りに動くことを学ぶとともに、自分の考え通りにいかないことから、試行錯誤を繰り返し、自分の意図した動きにするためにプログラミング的思考を働かせて、ロボットカーをゴールさせる。</p> <p>【プログラミングの方法を確認する】      【4種類のコース】</p>   <p>【ロボットカーを走らせる様子】      【発表の様子】</p>  
成果と課題	<p>自分が選んだコースで、ロボットカーをゴールさせるにはどうすればよいのかを全員が考え、プログラミングに取り組むことができた。時間の都合でプログラミングできたところまでの発表であったが、達成感を味わわせることができた。また友達が作ったプログラムを見て、今までと違った方法でプログラミングしようとする姿が見られた。</p> <p>今回は2時間扱いにして、「教え合いタイム」を設定することで、さらに主体的・対話的で深い学びにつながると考えられる。</p>